



平成30年度
学校だより
No.14

若竹

平成30年10月15日
水戸市立千波小学校

【めざす児童像】

- ・明るく元気な子
- ・意欲的な子
- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・誠実な子
- ・進んで働く子

2学期の旅行的学校行事からーその2ー

5年生宿泊学習 水戸市少年自然の家(1日目)



10月4日(木)から5日(金)の1泊2日で、宿泊学習にのぞみました。場所は、リニューアルされた水戸市少年自然の家です。入所式を済ませ、創作の館で焼き杉体験を行いました。杉に特殊なノリでデザインを施し、バーナーで焼いてから水洗いして完成ですが、ノリづけはチャンスが1回しかないの、バーナーで焼くより緊張しました。



お昼にお弁当を食べたら、午後はウォークラリーです。各班ごとに問題を解きながら自然の家の周りを散策しながらゴールするまでの時間を競います。「200gの石を拾ってくる」という問題があり、なんと、びたり賞の班が2班ありました。夕食の後は、キャンプファイヤーです。厳粛な点火の式が終わった頃には、千波小学校から続々と応援の先生方がやって来てくれました。最後には5年生に巻き込まれて、先生方もみんな一緒にレクリエーションを楽しんでいました。入浴後、



夕食のパンを食べて就寝です。1日目、お疲れ様でした。誰ですか！いつまでも起きているのは！おやすみなさい。



5年生宿泊学習 水戸市少年自然の家(2日目)

宿泊学習2日目は6時起床です。いろいろあって眠い人、妙にテンションの高い人、様々な朝を迎えました。おはようございます。朝食後、片付けをし、いよいよ昼食のカレーライス作りです。事前に家庭科で、ごはん炊きの実習していたはず



でしたが、野外炊飯となると勝手が違い苦労の連続でした。そして、メインのカレー作りです。ジャガイモの皮をむく！と言うより、ジャガイモの破片をそぎ落とすなど、普段の調理テクはどうしたの？というほど各班が大変だったので、見かねた伝説の料理人校長先生が、自ら20個以上のジャガイモをむき、涙しながら玉ねぎを刻み、カレーの味を調整するなど東奔西走してくれました。こってりカレー、スープカレーなど、同じ材料なのに、各班ごとに違うオリジナルなカレーライスを堪能しました。片付けの後、退所式を経て、午後3時に千波小に戻ってきました。帰りのバスでは疲れ果てて、立ったまま気を失っていた人もいたそうです。1泊2日の宿泊学習は、たくさんの思い出とともに無事終了しました。本当にお疲れ様でした。



今後も学校だより「若竹」を通して学校の様子をお伝えしたいと思います。よろしくおねがいします。

「若竹」カラー版や千波小の日々の様子は 千波小ホームページから <http://www.magokoro.ed.jp/senba-e/>